

# タットン会 通信

2006. 9. 30

◎ タットン会ホームページ [タットン会](#) と入力すると検索でき、趣旨や日時なども確認できます。皆様からの掲示板コメントもお待ちしております。

また、日時・場所についての確認のみ → ボランティアセンター 046 (825) 0017

(8月の参加費4500円と寄付金2000円 合計、6,500円です。大切にに使わせて頂きます!)

## チャレンジ!! 新しい発見!!!

正直、今までは「このチャレンジャー同士のペアで上手くできるのかなあ？」などと心配して、無難な組み合わせを考えてしまっていました。ところが、今日はわりと人数に余裕があったので、今までやったことのない組み合わせを試してみました。サポートとして私も入る形でやってみましたが、私が心配するまでもなく、みんなが関わってくれました。

今まで知らなかった(見つけられなかった)みんなの力や発想が、すごく発揮されていて驚きました。中学生が自然とチャレンジャーの後ろに回って、手を取ってサポートしていたり

(右写真) チャレンジャー同士で打ったり、カードの記入をチャレンジャー同士でやっていたり、色々な発見がありました。

— 事務局員浜島姉さんの参加者カードから抜粋 —

(ホームページ掲示板にもコメントが載っています)

24時間テレビのあった8月26日、浜島姉さんの感想にもありましたが、福祉大学で行われたタットン会にも新たな出会いや発見がありました。また、中学生の時に参加してくれていたA君が、高校生になって新たな仲間を伴っての参加も有り難く、とっても嬉しいことの一つでした!!

チャレンジャー長さんからは、卓球のボールの差し入れもありました。ありがとうございます!

## 感想・参加者カード・気がついたこと

- ※1 卓球・バドミントン・けん玉・ボール遊びをしました。スポーツが大好きだそうで、卓球では点数を競ってゲームをしたり、目標を決めて何回続くか頑張りました (A・M様)
- ※2 ネットなしサウンドボールで転がす卓球をしました (右写真)。上手に打ち合いが出来、すごくニコニコしていました。お友達や先生を捜してキョロキョロしていました (K様)
- ※3 ~途中で疲れた時、自分で気合いを入れ「集中」する事が出来ました。言葉が豊富でムードメーカーです。(W様)
- ※4 最初、表情が硬くて緊張しているのかなとも思ったのですが、次第に打ち解けてきてくれました。~休憩中、けん玉にも一生懸命に取り組んでいました。(K・N様)
- ※5 バドミントン=前後左右に打ち分けて打たれ動かされました。強すぎる! うっ、うますぎる!! (Y様)
- ※6 最初は座り込んで、やりたくなさそうでした。座り込んだ時に、足のツボを押して気分転換してから集中してラリーを続けることが出来ました。後半疲れてしまい休憩が増えましたが、とにかく最後まで頑張れました。(I・E様) → {足ツボですか~、それはスゴイアイデアです! 今度私にもお願いします!!!}



チャレンジャーもボランティアもとっても良い笑顔! -カメラマンはたかさん-

## 新しい仲間也大歓迎!



サウンドテーブルテニス?

※7 卓球～最初はなかなかラケットにボールが当たりませんでしたので、私が近くからボールを投げて Sちゃんが打つ、という練習を繰り返していくうちに上手に打てるようになりました。～「Sちゃんい くよ」と声をかけるとうなずいてくれました～。(K・R様)

## 進路と余暇を考える ～パート10～

幸せとは？ 簡単に答えられるものではないが、人の幸せは、結局人と人とのつながりのなかにあると感じている。決してお金やモノではない（今の日本だから言えるのかもしれないが）し、また、障害や病気などのハンディキャップの有無が幸せ度に比例するものでもない。人と人とのつながりの安心・安定はいちばん大事なことのひとつと思う。

タットンには、それがある、と言ったら褒めすぎだろうか。人と人が安心して安定して一緒に過ごす幸せがある。月に一回タットンに来て温かい安心できる空気に触れる、なじみの顔、新しい顔に会える。ここで得られる安定感は本当に大事だと思う。ぜひ長く長く続く会であってほしい。毎回参加したい人にとってはもちろん、たまにしか参加しない人にとっても、行きたいときに行ける所があるという安心感はとても貴重。

タットンの発足以来ずっと支えてくださっている方、途中からずっとの方、はるか遠くから足を運んでくださる方、都合のいいときだけフラッと顔を出す（私みたい）人、一回のぞいてみただけの人、積極的な人、遠慮がちな人、若い人、人生経験豊かな人、そして、中学生・高校生のボランティア！！ このバラエティの豊かさ、さまざまな人を受け入れるふところの大きさ！！

困難も多いでしょうが、細くでいい、長く長く続く会であってほしい。障害児・者、そのほかの人にとって  
も生涯大事にしたい活動の場所として。  
保護者 平本

### 第49回タットン会 本日 9月30日の流れ 於 県立保健福祉大学

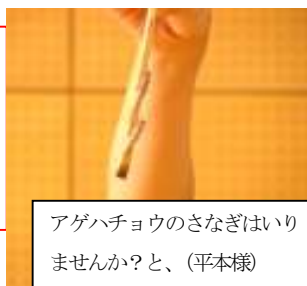
- 9:00～ 準備・受付
- 9:30 本日の説明 ペアになって、カード読み・聞き取り 自己紹介・握手をしよう！  
体操（ディズニーorラジオ体操）、各種目へ（持続回数に挑戦など）
- 10:20 休憩 けん玉で遊ぼう！?
- 10:40～ 後半競技～（試合形式に挑戦）
- 11:10頃 パラシュート！
- 11:20頃 片づけ・モップ、集合隊形  
（手話コーナー）・けがの確認
- 11:40頃 解散



パラシュートの中って…どんな感じかな？

#### 本日の担当者

チーフ：荏原優子 準備指示：湯野真理子  
サポート：事務局メンバー  
継続受付：石田恵美子 新規受付：佐藤裕美  
新規説明：浅羽純子



アゲハチョウのさなぎはいり  
ませんか？と、(平本様)  
→頂いて帰った方、部屋の  
中でチョウが舞いましたか？



みんなでモップ→足並みを合  
わせるのは…難しい！

### 《 今年度の予定 》

回数	日付	会場	年
49回目	9/30	県立保健福祉大学決定 本日	2007年
50回目	10/21	(サブアリーナ決定) (市内中学校駅伝大会)	53回目 1/20 or 27 (未定)
51回目	11/25	(県立保健福祉大学 予定)	54回目 2/17 or 24 (未定)
52回目	12/16	(未定)	55回目 3/24 (メインアリーナ決定)

「タットン大会」を開催の予定